様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第一面）

産業廃棄物処理計画書

令和5年5月24日

松山市長　野志　克仁　　様

住　所　松山市内宮町2211番地
氏　名　新産道路株式会社
代表取締役　高橋　信太郎
電話番号　089-979-2727

産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第１２条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新産道路株式会社
事業場の所在地	松山市内宮町2211番地
計画期間	令和5年４月１日～令和6年３月３１日

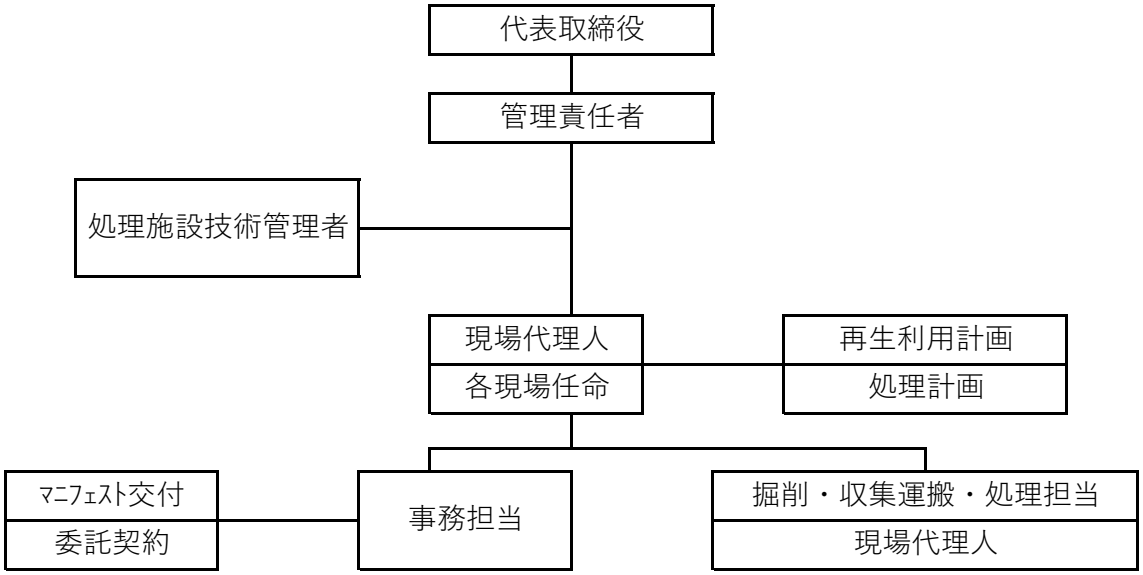
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高　438，104千円/年
③ 従業員数	38人
④産業廃棄物の一連の処理工程	事業場 → 収集・運搬 → 中間処理 収集・運搬：自社運搬及び収集運搬業者へ委託 中間処理業者：自社処分及び処分業者へ委託 ・収集運搬業者・処分業者への委託時には契約を締結する。

（日本工業規格　A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】　　別紙１のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	排　　出　　量	
	（これまでに実施した取組）	
②計画	【目標】　　別紙1のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	排　　出　　量	
	（今後実施する予定の取組） ・講習会等に参加しその内容を協議する。	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類（ｱｽﾌｧﾙﾄ殻・ｺﾝｸﾘｰﾄ殻）
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類（ｱｽﾌｧﾙﾄ殻・ｺﾝｸﾘｰﾄ殻）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】　　別紙１のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） ・再生アスファルト混合物として利用		
②計画	【目標】　　別紙１のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） ・舗装材としての混合比率を高める		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】　　別紙１のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】　　別紙１のとおり		
	産業廃棄物の種類	t	t
	自ら熱回収を行った産業廃棄物	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和4年度）実績】　　別紙1のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋
投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②計画</td><td colspan="3">【目標】　　別紙1のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>自ら埋立処分又は海洋
投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="7">①現状</td><td colspan="3">【前年度（令和4年度）実績】　　別紙1のとおり</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者
への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
・再生砕石として利用</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">②計画</td><td colspan="3">【目標】　　別紙1のとおり</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

別紙1　　（単位：トン）

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
	①現状	②計画	①現状	②計画	①　現　状				②　計　画			
	【前年度（令和4年度）実績】	【目　標】	【前年度（令和4年度）実績】	【目標】	【前年度（令和4年度）実績】				【目　　標】			
					全処理委託量				全処理委託量			
			自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
建設汚泥	5.51	4.00				5.51				4.00		
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	1.49	1.00				1.49				1.00		
木くず	2.46	-				2.46						
がれき類	4363.90	4000.00	2948.20	2900.00	112.50	1303.20			100.00	1000.00		
建設混合廃棄物	14.60	10.00				14.60				10.00		

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の6月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

（1）①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

（2）②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じた事業規模がわかるような前年度の実績を記入すること。

（3）④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第１５条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付するlこと。
また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「ー」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。